

2017年11月15日

青函トンネルで活躍するJR貨物の機関車を特別展示します 北海道の物流を担う共用走行用新型機関車を初展示！

日本貨物鉄道株式会社
京都鉄道博物館

このたび、日本貨物鉄道株式会社（JR貨物）と京都鉄道博物館は、北海道の物流を担って活躍する新型機関車、貨車およびコンテナを京都鉄道博物館内で特別展示することとなりましたため、お知らせいたします。

展示する機関車は、昨年3月に導入され、北海道新幹線との共用走行区間である青函トンネルとその前後の区間において走行する専用機関車です。函館貨物駅～東青森駅間で活躍しているため、関西エリアへの入線ならびに展示することは初めてとなります。展示期間中は、通常は間近で見ることが出来ない車両を様々な角度から身近にご覧いただけます。



EH800形式交流電気機関車

1. 展示期間 2018年1月20日（土）～1月28日（日）
2. 場 所 京都鉄道博物館 本館1F「車両のしくみ／車両工場」エリア
※アクセスは、京都鉄道博物館HPをご覧ください。
<http://www.kyotorailwaymuseum.jp/access/>
3. 展示車両 EH800形式交流電気機関車1両
コキ107形式コンテナ車2両及び各種コンテナ
4. その他 特別展示を記念し、通常は夜間に行う京都鉄道博物館への入線シーンにつきまして、日中にて報道公開を予定しております。
詳細は改めてお知らせいたします。

※車両の運用等の都合により、展示期間やプログラム内容が変更となることがあります。
予めご了承ください。